

2024年度 教職支援センター年次活動報告

1. 教職支援センターの概要

本学では、「教員になる」という強い意志をもつ学生を育成し、質の高い教員をより多く社会に輩出するため、2011年度より教務部教務課（現：教育・学生支援部教務課）のもとに「教職支援センター」を開設し、教職に関する相談体制、指導体制を整備・強化し、教員採用の実績向上を目指してきた。

性格的には教務課の機能の内、教職支援に特化したセンターとして位置づけられるが、2018年度からは既存の教員採用試験対策支援に加え、本学の教職課程充実のための各種施策における中心的な役割を果たし、また地域における学校現場の問題解決に寄与することを目的として組織強化を行っており、教職支援センター長（本学教員・常駐しない）を置くとともに、特定教授（本学教員）を常駐させて学生指導も行っている。

(1) 業務内容

教職支援センターでは、将来、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校において教職を目指す学生に対して、教職に関する相談業務、進路にかかる指導業務、各種支援講座等の企画・開催に特化した次の業務を所掌する。

- ①教職課程における指導（教育実習指導、介護等体験指導、教職実践演習を含む）
- ②地域貢献（免許状更新講習、現職教員の研修、教員育成協議会、学校ボランティア等）
- ③教職課程の自己点検・評価（FD/SD、業務・研究成果の公表等）
- ④教員採用試験対策指導（筆記試験・面接試験対策の各種講座の実施等）
- ⑤教員採用に関する情報並びに資料の収集と提供
- ⑥教員採用求人及び教員採用状況の紹介（情報は進路・就職課より提供）

(2) 運営体制

- ①教職支援センターには特定教授（専任）3名、事務職員等を配置し、各学科・専攻の教職担当教員や教職カウンセラーとの連携の中で学生に対する教職支援を行う。
- ②特定教授は、実務家教員として学校現場や教育委員会等の経験を活かして、教職課程科目の担当のほか、教育実習・介護等体験の事前・事後指導や学生の進路相談に関する助言・指導等を行い、全学的な教職課程の指導的役割を担う。
- ③教職カウンセラーは、教職関連進路、教員採用試験対策講座等に関する企画を行う他、教員採用全般にかかる学生からの相談に対して助言・指導を行う。
- ④教職支援センターは、各学科・専攻の教職担当教員と連携する。また、求人情報や採用情報等の集約業務を担当する進路・就職課と有機的に連携を図りながら運営する。

2. 2024年度の活動概要

<4月中旬～7月>

- ・特定教授・教職カウンセラーによる教員採用選考試験受験者への個別指導の実施
- ・小論文の基礎を解説する講座の実施 ※教職カウンセラー担当
- ・小論文に特化した有料講座の実施 ※東京アカデミー主催

<8月～9月>

- ・特定教授・教職カウンセラーによる教員採用選考試験受験者への個別指導の実施

<10月～翌1月>

- ・特定教授・教職カウンセラーによる教職応援セミナー（3回生対象）の実施

開催日	講座名	人数
7月4日（木）	「教員採用選考試験に向けて」 ～今から準備をしなければならないこと～	20
7月18日（木）	「教職の学びの振り返りと今後の課題」	31
7月25日（木）	教育現場で学ぶこと・学んだこと ～様々な経験を教職への道に～	18
9月19日（木）	自己分析・自己PRを考える ～自分のよさを伝えるために～	13
10月31日（木）	あなたが目指す教師像 自治体研究も含む	9
11月21日（木）	覚えておきたい基本マナー ～教員採用試験に向けて～	7
12月10日（火）	面接・集団討論・模擬授業等 ～思いを伝える～	7
合計(延べ数)		105

<11月～翌3月>・筆記試験対策・小論文に特化した有料講座の実施 ※東京アカデミー主催

東京アカデミー講座	筆記特化	小論文
4～5月実施	-	43名
10～3月実施	56名	32名

<12月～翌3月>

- ・「教員採用選考試験合格者メッセージ」のオンデマンド配信開始

その他、年間を通じて、学生の個別相談・指導、学生ボランティアの紹介、各自治体教育委員会担当者を招いての教員採用選考試験説明会、教師塾説明会を開催。